

PS-900/PS-PW900 新設時見本（下記、赤文字部分をご記入ください）

高周波利用設備		申請書 届書		(注1)の添付書類(1 装置分)(注2)		※整理 番号			
1 工事設計	(装置の別)	(1) 使用周波数	(2) 発振方式	(3) 占有周波数 帯幅又は周 波数変動幅	(4) 高周波出力	(5) 負荷と電極 の結合方式	(6) 装置内電源 ろ波器		
	第一	450 KH z	水晶 発信方式	20KH z	60W(0.06KW)	誘導結合	■有 □無		
	(装置の別)	(7) しゃへい部分	(8) 機器の製造者名		(9) 機器の型式又は名称		(10) 機器の製造番号		
	第一	全部	OK International Inc.		PS-900もしくはPS-PW900 (後部ステッカーを御確 認下さい)		S/N: ***** (申請する番号を記載)		
	(11)高周波そ く流線輪	(12) 電源ろ波器	(13)しゃへい室等		(14) その他の工事設計		(15) 添付図面		
	☐ 有 ☐ 無	☒ 有 ☐ 無	(申請者様設置場所情報を記載) アしゃへい室 ☐ 有 ☐ 無 材料 構造 m× m× m イ設備を設置する建物の構造 造り 階建て 階に設置		電波法第100条第5項 において準用する同法第 28条,第30条及び第3 8条に規定する条件に合 致している。		☐ ア 線路系統図 ☐ イ 装置の系統図 ☒ ウ 装置の外観を示す 図又は写真		
	(16) 無線設備規則第65条第1項における区別					(17) 定格入力電力			
	第一：第三号及び告示第207号第4項					第一：80W(0.08 KV)			
	(18) 無変調搬送波状の妨害波の発生				(19) 無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生				
	☐ 有 ☒ 無				☐ 有 ☒ 無				
2 設置場所付近の図面		☒ 設置場所付近の建造物等の状況を示す図							
3 参考事項		第一：装置新設							
ふりがな		ふりがな				6 設備の種別		各種設備	
4 氏名又は名称		申請者様の企業名を記載							
ふりがな		ふりがな							
5 住 所		申請者様の本社住所を記載 注：委任状がある場合は、委任者の住所を記載				郵便番号		—	
						電話番号		— —	
7 設置の目的		第一：製品製造（ハンダ付け作業）等々。							
8 設 置 場 所		(申請者様の設置場所住所を記載)				郵便番号		—	
						電話番号		— —	
		担当者							
9 高周波電流を 通ずる線路		(1) 種 別		(2) 区 間		10 許可の番号		11 許可の年月日	
						関高第			
						号			
※ 備 考		使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、その妨害を除去するよう措置すること。							